

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (/)
	144		
項目名			
竹馬 683			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0894.61	takemma < もとほ 何とかいってか 忘れた >	
1793.14	タケンマ * タケンマ (い直した ケと 幾合 ケに 近い)	
2754.11	kīmma < 竹かたて 本で作るから >	
2763.28	NR < 忘れた >	
2772.05	ansē < ? >	
2794.85	tagahasī (tagaasī で は な いか と 同 返 した a1 = 対して、ほんとは そう言うべきだろ が、自分は tagahasī と 言う、と 答 えた。)	
3619.08	[a'sūko]	* DK

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(2)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
36 49.16	gando asi gando は「泥棒」のシ、足音をたてぬためにこれをほくとイウ。	
37 00.19	<稀> garantfo	taga asi
37 01.37	<古> garantfo	
37 12.15	taka asi da <自分ほ幼体ニこれ使った>	garantfo
37 21.30	ki asi (昔), taga asi (今)	
37 26.21	タカアス<木製>	
37 30.43	gando asi は gando は「泥棒」のシとシ。ki asi	
37 36.58	タカアス<木製>	
37 40.82	bikko asi ? 少し不明確なところあり。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号 144	A 普通注記	ページ
項目名 竹馬 083		[B 除いた共通語]	(3)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3741.16	[sa ^h ŋeafi] éは狭いe	sa ^h ŋafi
3744.33	アヌアガ<古>	
3745.62	アサヤ (木製)	
3753.85	アヤンマ<木でつくる>	
3753.88	アカアス<木製 竹でし>	
3754.13	? キンマ	
3754.76	アヌアガ<竹でつくる 木でつくる>	
3763.17	アヤンマ (木製)	
3771.97	fāŋasi<躰足の縮約>	
3777.32	アミカヤ (古)	アミウマ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(4)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3777.86	アスカケ 〈古〉	アケウマ
3795.33	アカンマ (...ノリ)	
4609.25	ta ^h kaasi ⁿ da 同席着(同村 東ノ里)の便 その。	asi ⁿ da ^h ka
4619.29	sa ⁿ yeasü [躑躅]のなまりか。	
4619.63	ta ^h gaasi ⁿ da 〈幼児〉	ta ^h ge ⁿ mma
4638.22	sa ⁿ gi ⁿ asi 〈シキハ 鷺のこしら〉	
4648.59	sa ⁿ gi ⁿ asi 〈古〉	
4658.42	sa ⁿ gi ⁿ asi (sa ⁿ gi ⁿ asi か sa ⁿ gi ⁿ asi か 微妙に 分らないか。)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(5)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
46 66.42	takaafita [takaafida] 後藤 藤吉	
46 67.33	? タケンマ < 子供の時分用いた >	
46 67.76	sa ^o yeafi (さあよの 訛りか)	
46 76.42	タケンマ (新), # タカシマヲ (古) (外に言ひ方はありせんか」と書いた時 タカシマヲと答はた)	
46 76.67	# tagaafida < 若人ほ tagemma と云う >	
46 77.65	tagemma (自然な発音) takemma (= 度目の発音)	
46 88.45	sagēafi < 二の字多用可 >	
46 95.87	takamma < 今はこの物はない >	
46 95.19	# タカンホ (古) 今はこの遊ばはない。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(6)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
47 00. 78	takatsi < 道 一 県 >	
47 01. 73	tagemma < ことは別の言い方のように思うか 忘れた >	
47 03. 18	kjædatsui < 稲を架竹るとはなと 踏み台にして 使うキヤツと ことはとは同じである。 たの 読者は /kja/ ではなく、 /kje/ である。 >	
47 03. 88	tagaasi < ? > < 古 > < 高足 ^ツ 字が当たる >	takeuma
47 11. 41	[tagatjo]	
47 12. 16	tagasida < ^{ツカサダ} 竹足 ^ツ 太 ^ダ の意。昔はあった。 今の子供は ^ツ は ^ダ しな ^ツ い ^ダ ふ ^ツ た。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144		
項目名		[B 除いた共通語]	(7)
竹馬 083		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
47 12.54	tagatso' < 今の子供はtagu >	
47 13.60	kimma < 新 >	tagasi
47 16.20	tagamma < 在 ^マ の人は tagemma と書いて >	
47 21.36	[tagatso]	
47 23.58	tagamma < 馬の降ったとてたて集 >	
47 24.00	tagaasi ('高足' のこと)	
47 24.75	#takemma < 古 X いまはたが た いてしをた >	
47 31.42	[tagatso]	
47 31.85	同上	
47 32.18	takatsü < 古 >, takaafi < 新 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中でつ情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 144	A 普通注記	ページ (8)
項目名 竹馬 083		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
47 35.37	takama <馬というべきところを早く言ふ。>	
47 40.26	tagasüü (實際上 二株に発音されし、二株 tagahasüü に使われるようであるか? とちうがと せんきしたら上の方を答えた。)	
47 42.37	takamma <古> <高いから 高馬という> 〔?〕〔?〕〔竹馬の意〕 (「竹藪」も古くは takajabu と言っているところである。)	
47 42.95	takasi <古>	taqemma
47 44.10	[[takamma]] [[高いから]]	takemma
47 50.32	タカハス 33 タカハスノリスル	
47 52.11	kimma <実物は ちほり竹のものであるけれど。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(9)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4752.27	takaji < 子供の頃 こういうものに 乗ったものだが、 今の子供は こんなものを使わない。 これは 雪の降ったとき 乗って歩くもので ある。 >	
4760.64	[tagaasü]	
4763.65	takamma これは 雪の上を歩くときに たけを使うが、 今は 雪の積る ことがなくなったので 使わない。	
4763.62	takamma < 新 > < 今の子供は この遊ばしにな った。 >	
4772.33	takemma < このように、今 言う こともある。 >	takahasi
4781.48	takeasi < 竹足である >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(10)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
47 83.74	taga:ʃi < 子どものとき使った >	tagemma
55 58.33	ʃaʃi (鳥のサキ?)	
55 66.35	kimma < 古 >	takaʃi
55 68.57	< 稀 > ʃaʃi	ʃaʃi
55 74.79	takaʃi < 古 >	takemma
55 86.70	takaʃi, takemma takaʃi の優先。たが. takemma であつて. takeimma ではない。稀にいう。	
55 87.74	< 古 > ʃaʃi	ʃaʃi
55 89.30	< 稀 > ʃaʃi	ʃaʃi ʃaʃi

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(//)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5604.52	*takamma (初め, takemma と答え, 訂正した)	
5609.26	ta ^k emma < 新しい > これは古いのは? と聞いたら、教える ええ、(take ~ まて) 考えたあとは忘れ てしまった あとで手紙で「マアよし」と回答してきた。	
5613.33	takemma (= 目や唇音)	takemma
5625.91	takamma < 昔から用い、今も用いる > [takamma]	
5629.17	タカマ < 多く使う >	タケマ
5631.26	saynafi < 古 > < ! ヤジにわたるころのこと >	takemma
5636.74	タケマ < 新 >	タケマ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名	竹馬 083	[C 除いた特殊語]	(12)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5641.07	sanne:si <古>	takeuma
5641.94	sania:si <古>	同上
5641.99	ta'ka:si <た、い、く、の、園、い、た、と、た、あ、る>	takeuma
5644.24	takasi <竹、と、い、う、と、た、ら、う>	
5644.74	タカアシ <古>	
5648.96	イキアシア → 老人が多く言う。 カカア → 子供が多く言う。	
5651.95	sanne:si <古>	
5652.81	[sanne:si]	takeuma
5655.41	カアシ <カアアシトコアアアア>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144		
項目名		[B 除いた共通語]	
竹馬 083		[C 除いた特殊語]	(/ 3)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5659.78	タカアシ <古くからの言い方に今でも町に言>	
5661.68	sanne:si <古くから使っていた。今はatap'taii>	*takeuma
5661.89	sanjaefsi <サンが通じてあるから> (サ"足)	takemma
5663.64	takauma <希>	jukigeta
5665.46	タケンマ <古>	タカハン
5665.89	タカアシ <古>	
5668.88	サシアシ <古>	
5669.19	tagahaf(i), tagemma	
	元来は tagahaf(i) で tagemma なのは 使われたしもの。 tagahafsi は tagaafsi から来たものではない。 いう。ただし、tagaafsi という形はない。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 144	A 普通注記	ページ
項目名 竹馬 083		[B 除いた共通語]	(14)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5671.00	sanji (saniasji の字が転)	
5671.38	sanje:si <昔, 昔は盛に便った>	takeuma
5671.68	sanje:si <この地方竹馬のゆえに くり(くりミサシ)という木にて作る>	
5672.52	sannaesi <古>	takeuma
5672.75	sannaesi <古> sanje:si <古>	takeuma
5675.87	947マ ----- 普通 9カハシ <昔> 被調査者の子供の時.	
5676.84	947マ <国定教科書以来のことば>	9カアシ
5677.60	947マ <= 11ル >	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144		
項目名		[B 除いた共通語]	(15)
竹馬 086		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5678.33	! シヤキアシ (タケマは別の遊みの名称) シヤキアシ [この頃はタケマとも言う] 和語	
5678.86	タカアシ < ことばに使う >	タケマ
5679.86	sageasi (葉) takemma sageasi ~ saggæsi	
5680.34	takatsi < ¹¹² 蝗のニヒE takatsi という >	
5680.98	taka-asi < たいかい >	takasi
5681.41	takasi < 木で作った >	
5682.34	sagne:si < 昔から >	takeuma
5682.92	sannaetsi < 子 >	takasi

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144		
項目名		[B 除いた共通語]	
竹馬 088		[C 除いた特殊語]	(16)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5689.10	sanyesi <南<。春日部中心部>	takasi
5690.27	takaasi <希>	takasi
5696.68	takaasi <古<からの語で多く使う>	
5699.25	sanyesi <古>	takema
5710.84	タカハシ <古>	
5712.70	takema (この3ほとんどなし) [takaasi][takaは竹, 高ではない]	
5741.66	takaasi <takaは竹でなく, 高いという感じ>	
5750.84	タカシ <古<からの語であり現在も多く使っている>	
5751.89	takema 誘 takaasiも聞いたことはある。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (17)
	144		
項目名			
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5780.57	igias(i) <古>	tagemma
5782.32	takaasi <これを多く使う>	takemma
6287.71	jukgumi (雪踏みではあるまいかという本人の 語源解釈である。) ↑ jukigumi ではない。	
6338.99	[カアシ] [古]	カケマ
6376.33	asidaka <古>	
6407.43	サンガチ <今頃はサンガチに集って遊ばず稀である>	
6408.72	sa'ngatsi <古>	takeuma
6409.72	サンガチ <古>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(18)
竹馬 033			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6411.80	take <古>	take
6414.17	takaāji <古・多>	
6415.83	takahaji <今は言わない>	takeuma
6417.14	sangatsji <古>	
6418.75	サンガイシ <古> , サンゲア̄シ <古>	
6419.25	サンゲア̄シ <古>	
6419.50	サンゲア̄ア̄シ <古>	
6424.92	takehaji <新>	take
6426.04	sanyenji (山下先生が測で言ったので思いついてくれた語。昔使っていたらしい。)	takeuma

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 144	A 普通注記	ページ
項目名 竹馬 683		[B 除いた共通語]	(19)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6429.15	サカシ <古>	94ンマ
6429.61	サンピシ <古>	94ンマ
6439.17	takemma (上等のものは屋根を葺くのに使った スズ竹で作ったものだ。)	
6440.25	9カアシ <古>	94ウマ
6446.05	9カアシ <普>	94ンマ
6446.69	? 9カアシ	#94ンマ
6447.08	takasi takemma は は にいう。	
6447.39	takaasi <古>, takemma <多>	
6415.80	[takeuma] (若い男 25才位 90... 今では94ウマと言う とやんた、た。)	takasi

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 144	A 普通注記	ページ
項目名 竹馬 088		[B 除いた共通語]	(20)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6455.27	# タアジ < =33をよく使う >	タケンマ
6457.45	サンヨシ < 古 >	
6467.73	jukigeta ① takemma	
6470.11	ta'kaaʃi < 古 >	ta'kemma
6479.51	takemma ④ には 単に mma と いう。	
6485.30	タケンマ < 阿波山脈の di'ka'ka' によるもので、エキアジ という。 >	
6487.66	タケンマ < タケンマ = 177 アソマ >	
6494.21	エキアジ < 古 >, タケンマ < 新 >	
6498.93	aruki (幼体)	takemma

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(2/)
竹馬 088			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
65 23.06	tsokko < 土に土に歩く土に土から >	
65 24.66	sangasi < 踏足の略である >	
65 37.06	takeasi < 土 >	takem·ma
65 39.12	ju'kidake < 土 >	
65 51.52	タケウマ (最初 takem·ma と同じ形で再肉した < takeuma > 土に土地方では前者 が多い。)	
65 53.22	jukiasii (アベシは「ユキアシ」)	
65 53.99	同上 (「ユキアシ」)	
65 62.48	ユキアシ < 土 > (今の踏足は タケウマといふが、たて土の子 供の時にはユキアシといふた)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 144	A 普通注記	ページ
項目名 竹馬 083		[B 除いた共通語]	(22)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6574.52	takemma (「タケウマ」)	
6581.68	タカアジ < タケウマは竹棒の先に馬の首を付たものをとりつけたもので、竹棒に馬の首を懸る。いまはない。 >	
6582.48	takahasi takemmaは と 意味あり。	
6583.45	takaasi (「タカアジ」)	
6584.90	ka'kemma <多>, takaasi <少>	
6600.97	[takaasi] } <takaasi の s takasi に変ったかき } takaasi } >たのた。 >	
6610.77	takaasi < 香の峠などに遊ぶ >	
6611.68	takahasi } < 隣村の和団では takambasira } takeuma }	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 144	A 普通注記	ページ
項目名 竹馬 085		[B 除いた共通語]	(23)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
66 20.49	takeasi ? ----- [takeuma]	
66 21.57	biyusi 新	takambasi
66 27.12	ta'kasi (新形である)	-takaasi
66 30.82	takemma 内村の尾になつてゐる竹を利用して作る。	
66 34.07	takeasi 希	taka:si
66 35.36	taka:si 多	takahasi
66 43.16	jukiasii 新 近頃子供達のいづつで言うよゝに たつたえゝ。	sageasi
66 45.62	jukiasii < 竹を以て竹で作つた器、首も同じ 見竹を使う。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名	竹馬 083	[C 除いた特殊語]	(24)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
66 49.13	kakemma <新>	bo:asi
66 49.28	bo:asi <古>	takemma
66 50.12	jukiasu 希	同上
66 57.54	-aibi (「あひま」か?)	
66 67.81	afigaru <古>	takeuma
67 01.46	takemma (kは半有聲)	
72 38.82	tokkotsu <家中とは> tonkotsu <町とは>	
72 46.45	mmageta 同島 神の浦では jukgeta という。juk [□] は雪。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名	竹馬 083	[C 除いた特殊語]	(25)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7249.35	サキアシ [sakja:ʃi] (他地方ではサキアシと濁りこちが多い) sagja:ʃi	
7249.95	サキアシ キヤク音	
7259.98	sagjaʃi <竹を割って作るからサキアシというらしい> という語源解釈である。	
7268.87	takageta <尾駝のことほ saʃigetata という>	
7275.07	ユキゲタ (古)	
7275.84	ユキゲタ (ユキゲタのほがふじの言い方 *ユキゲタ である。)	
7279.01	ヤクアシ (古)	ヤクアシ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名	竹馬 083	[C 除いた特殊語]	(26)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7279.93	<古> takea _i , <古> sagea _i	takemma
7302.87	sage _i a _i i (e-i 曖昧である)	
7303.29	takem'ma <今頃 こんな遊むも子どもはいない>	
7303.61	sagīā _i (サングーとはなわぬと答う)	
7320.59	sangja _i (三向きの意か?)	
7322.17	sanga _i (サキアシか原形か)	
7322.81	⓪ sangjo:si	takemma
7326.41	ju'kia _i <古>	takemma
7335.19	-sagea _i <希>	jukja _i

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名	竹馬 083	[C 除いた特殊語]	(27)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7336.54	-sageaŋsi <希>	-jukiaŋsi
7350.21	サキヤ sagjaŋsi (キヤは長音にはない)	
7350.96	サキヤ sagjaŋsi <希>	サキヤ sagjaŋsi
7351.06	sageaŋsi (警足か)	
7357.64	takeuma } <と5も以前か使っていた> jukiaŋsi }	
7359.78	takahasi (御荘や城辺ではこれか南か) <※> take ^m ma	
7423.80	akuki <アキ> takem:a <子供アキ>	
7434.02	takem:a <多>, takaasi <少>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名	竹馬 083	[C 除いた特殊語]	(28)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
74 36.73	afitaka 〈稀〉	take m : a
74 40.69	takafi 〈taka-afi ということ da so : na〉 と い う て い っ た。	
75 02.22	NK 〈失念〉 カ もも takemma であった	
76 59.40	takauma 〈物が昔は「たか」た〉	
76 59.53	takeuma 最近のモノ。	
83 03.70	サンカ ^ハ エシ 〈ヤヤ古〉	サンギ ^ハ シ
83 04.66	sangesi 〈人にエツは 二のよりに言う〉	sange(mma)
83 73.43	takemma (K) sangesi	
83 93.69	takemma 〈今は使われないが 自分か昔使った方言 かあったらどうに思うか 思えばいい〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名	竹馬 883	[C 除いた特殊語]	(29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
9310.27	N.R. <LE ことかたない>	
0247.56	t'ahasitʃa <高アシタの義>	
1223.91	takazaʃi (?) [dahizuma 新しく入った来たマて タケウマをなまて いう]	
1242.72	N.R. <たのびた>	
1270.29	タケウマ (?) (共通語と何まま 答えているか? 他に方言があると推測される)	
1271.05	#dakiʒmma <新>	
2067.52	takimma <古くはない>	
2076.25	N.R. <最近子供が作って来ている。タケウマという>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	(B 除いた共通語)	
項目名	竹馬 053	[C 除いた特殊語]	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
27 51.10	タケンマ <新>	タカンマ
46 48.59	take mma <新>	sa'njaafi <古>
46 63.06	take mma [新]	takamma
46 86.52	take mma <新>	D.F.
47 14.22	[take mma kko] <新>	takamma
47 26.80	[take mma 新]	takamma
47 31.85	[tagemma] <新>	[tagatso]
47 51.42	tagemma <今の子供は5>	tagaasii
47 71.92	tagemma <新>	tagahafi
47 73.27	take mma <新>	takahafi

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は数密にする。

質問番号	地図番号 144	A 普通注記	ページ
項目名 竹馬 085		[B 除いた共通語]	(2)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4782.04	tagemma <新>	tagahasi
4794.30	takemma <新>	o.F.
5463.73	タケウマ <新>	アミウマ
5508.19	takemma <新>	afidaka
5568.57	<新> タケマ	<稀> シヤカシ サカシ
5569.02	<共> タケマ	サカシ
5599.41	タケマ <共・希>	*. サカシ
5625.91	takemma <新> <共> <大人になつてから用いた>	takamma <昔から用い 今も用いる>
5631.75	takeuma <新>	sanjasi sanjasi

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(3)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
56 33. 45	takemma 〈一般に通ずるとは〉	fakamma
56 44. 74	タケウマ 〈新〉	タカアシ 〈古〉
56 52. 22	takemma 〈新〉	saiãasi
56 58. 54	タケウマ → 〈あまり使わない〉	ユキアシダ
56 59. 78	タケンマ 〈新〉	タカアシ 〈古の言い方で、今でも使われている〉
56 61. 34	takeuma 〈希〉	sange:si
56 63. 68	takeuma 〈英〉	takasimbo
56 65. 89	タケンマ 〈新〉	タカアシ 〈古〉
56 68. 88	タケンマ 〈新〉	サシアシ 〈古〉
56 69. 12	takemma 〈新〉	sageast

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(4)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5671.94	takeuma <新>	sannaesi
5679.31	takemma <新>	sangeasi
5681.41	takeuma <新> <竹で作る3531に22,26から>	takasi <木で作った>
5681.47	takemma <上>	!sanje:tsi
5682.92	takeuma <新>	sannaetsi <子> takasi
5696.68	takeuma <英>	takaa:si <古からの語で多く使う>
5703.70	tagemma <新>	taga:si tagahasi
5710.84	タケウマ <新>	タカハシ <古>

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(5)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5750.84	タケウマ 〈新〉	タカシ 〈古くは言う方であり 現在も多く使っている〉
5780.11	tagemma 〈新〉	igtaʃ(i)
6296.27	〈新〉 takemma	jukgumi
6366.16	takeuma 〈新〉	afidaka
6376.33	takeuma 〈新〉	afidaka 〈古〉
6407.43	タケンマ 〈共・希〉	サンカチ 〈今頃はサンカチに 来る途は稀である〉
6408.88	タケンマ 〈J・上・共〉	サンガシ
	タケウマ 〈上・共・希〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 144	(A 普通注記)	ページ
項目名 竹馬 063		(B 除いた共通語)	(6)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
64 09.72	タケンマ <新>	サンケアアチ <古>
64 14.17	takemma <新>	takaaji <古・多>
64 16.09	タケウマ <新>	サンカギシ
64 17.14	takemma <新・多>	sangatsji <古>
64 18.75	タケンマ <新>	サンカイシ <古>
		サンケアアシ <古>
64 19.25	タケンマ <新>	サケアシ <古>
64 19.50	同上	サンケアアチ <古>
64 20.60	タケウマ <新>	O.F.
64 27.40	takeuma [上] (津校でタケウマと習ったので、タケウマともいうのと同じであった)	sannaji

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(7)
竹馬 088			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6429.65	タケンマ 〈新共命〉	サンピン
6445.57	タケンマ 〈新〉	タカハシ
6447.84	同上	タンヤシ
6457.45	同上	サンヨシ〈右〉
6462.52	タケラマ 新	タカアシ
6476.17	タケンマ 〈新〉	タケハン
6494.21	同上	ユキアシ〈右〉, タケアシ〈新〉
6509.38	〈英〉タケマ	タカ
6509.43	タケンマ 〈英〉	O.F.
6544.26	takemma 〈最近使われた(た)〉	taka ashi

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(8)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
65 53.22	takemma <新>	jukiafi (アベトは「ユキアシ」)
65 62.48	タケンマ <新>	ユキアシ <古> (今の子供等はタケンマというが、カレシヨ子供は昔分にはユキアシというて)
65 76.28	タケウマ <共>	ユキアシ
65 82.73	タケンマ <新>	タカアシ
66 01.93	takeuma <共>	takafsi
66 11.61	takeuma <新>	takaafsi
66 20.20	<共> タケンマ	アシマ
66 23.28	タケウマ <共・上>	タカアシ
66 24.13	takemma 新	takafsi

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	(B 除いた共通語)	
項目名		[C 除いた特殊語]	(9)
竹馬 683			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
66 25.17	takeuma 新	takaasi
66 33.23	希 takeuma	asitaka
66 35.36	takemma 新	takahasi taka:si 多
66 41.34	takeuma 新	taka:si
66 41.43	同上 <新>	taka:si
66 41.97	希 takemma	jukiasa
66 42.58	takemma 新	sangasa
66 53.30	takeuma 新	同上
66 55.51	takemma <希>	takamma
66 62.01	takeuma 希	taka:si

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 144	A 普通注記	ページ
項目名 竹馬 055		(B 除いた共通語)	(10)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7208.97	<新> takemma	saigjo:
7238.82	<新> takemma	tokkotsu <家中とは> tonkotsu <町とは>
7275.07	タケマ (新)	エケマ (古)
7321.93	同上	サンカオシ
7352.14	タケマ <新>	サケアシ
7361.17	同上	サカシ
7362.67	タケマ <英>	サケアシ
7372.27	同上	同上
7373.56	タケマ (新)	シカシ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 144	A 普通注記	ページ
項目名 竹馬 033		[B 除いた共通語]	(//)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7373.92	タケンマ <新><共><希>	サカン
7373.99	タケンマ <共>	同上
7374.75	タケンマ <上品な言い方>	シヤカン
7391.01	タケンマ <新>	サカン
7392.33	タケンマ <新・共>	サギイアシ
7393.62	タケンマ <新>	アツサンキヤア
7403.16	take ^m ma <新>	jukiasfi
7420.91	新 take ^m ma	takaasi
7430.75	同上	asidaka
7440.72	take ^m ma <新>	sageasi

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は数密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(12)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7500.24	タケマ 〈英〉	エキアシ
7511.66	タケマ 〈新〉	アシタカ
7521.16	タケマ 〈英〉	タカアシ
8301.76	タケマ 〈新〉	サンキシ
8302.19	同上	サンケシ
8311.59	takemma 〈新〉	sangesi!

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>() []は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(/)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1862.48	タクトンホ <古>	OF, タクンマ
3737.32	ネコアミ	タカアミ
3744.33	タカマツ <新>	アタカマ <古>
4663.49	mma takamma 略して mmat(い)。	takamma
4686.52	bokko 古くから今まで使っている。	OF.
4688.45	jasenma	sagē asi <この方が多用された>
4689.14	sangeasi <多<使用>	tagenma
4695.19	タカマツ (古) 今はタカマツに代わった。	
4700.78	takatsi nori <道具>	takatsi <道具>
4794.30	kandziki <古> (これは南側のことではない)	OF.

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(2)
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
55 58. 09	tʃikuba <新・希>	ʃannaʃi
55 74. 84	takebaʃiŋo	o.F., takemma
56 12. 22	takebaʃiŋo, takegetta	o.F.
56 52. 81	# takayakko <古> (kakkoiはハチノエト) # aʃiyakko <古>	[ʃanna:ʃi] <古> takeuma
56. 71. 00	uma <希>	ʃanʃi (ʃaŋaʃiからの転)
56 98. 91	kaʔkaʃi <河川の足 という意味>	* taʔkaʃi
64 20. 60	ʔʃiʔaʔe <古>	o.F.
65 09. 43	ʔeʔ	o.F.
65 23. 86	aʃinori <古>	o.F., takemma

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ (3)
	144	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	
竹馬 083			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6533.31	ウキアシ <古>	ウケウマ
6580.66	クカクカ <古>	o.F. , ククマ
6581.52	マキホ <small>マキ</small> ツク <古>	同 上
6701.46	# tamma	o.F. , ta ^h emma (hは半有聲)
7350.44	{ sakafj }	sagafj
7357.31	? takasago (臼杵市出身の調査者が用いたニホカ)	sageafj
7425.82	takataka afj <古>	takem:a